



令和7年度 学校だより 北醍醐11月号



令和7年10月31日
京都市立北醍醐小学校
校長 山本 太郎
TEL : 075-572-5353

感動と笑顔に包まれた北醍醐大運動会

北醍醐大運動会は、地域と学校が一つになり、最後の種目まで無事に開催することができました。天候が心配される中ではありましたが、午前中の学校のプログラム、午後の地域の競技ともに、すべてをやり遂げることができたのは、実行委員の皆様のご配慮とご尽力のおかげです。本当にありがとうございました。

当日の子どもたちの姿は、どれも心に残るものでした。ゴールを目指して全力で駆け抜ける真剣な眼差し、仲間と息を合わせて踊る笑顔、声を枯らして応援する熱い思い、そして自分に与えられた役割を最後まで責任をもって果たす頼もしさ。その一つひとつが、子どもたちの成長を物語っていました。

運動会は、勝敗だけではなく、挑戦する勇気や仲間を思う心を育む場です。この一日を通して、子どもたちが学び、輝き、成長する姿を改めて感じることができました。

たくさんの保護者の皆様にご参観いただき、温かい拍手と声援をありがとうございました。地域と学校が共に子どもたちを育む、この絆をこれからも大切にしていきたいと思えます。



11月行事予定

()内数字・ひらがなは学年・学級

日曜	行事予定	部活	保健	PTA・地域
1 土				
2 日				
3 月	文化の日 北醍醐どっこい祭り			
4 火	食の指導4	バレーボール		放課後まなび教室
5 水		総合運動	歯みがき指導(5)フッ化物洗口(136あ)	
6 木	5年伝統文化体験		フッ化物洗口(245)	
7 金		音楽		子うま文庫(14) 放課後まなび教室
8 土	土曜学習(グランドゴルフ)			
9 日				
10 月	クラブ③ にこスマ週間		歯みがき指導(3)	放課後まなび教室
11 火		バレーボール		校庭開放委員会 放課後まなび教室
12 水	2年校内研究授業 木曜校時(入替)	総合運動	フッ化物洗口(136あ) 歯みがき指導(6)	
13 木	水曜校時		フッ化物洗口(245)	
14 金	食の指導3 避難訓練(防犯)	音楽		子うま文庫(23) 放課後まなび教室
15 土	全市部活動交流会(サッカー・バレーボール)			
16 日	少年補導グランドゴルフ大会			
17 月	学習発表会係活動①			放課後まなび教室
18 火	たてわり遊び⑥	バレーボール		放課後まなび教室
19 水	4年MDR活動小小連携(北醍醐小)	総合運動	フッ化物洗口(136あ)	
20 木	就学時健康診断		フッ化物洗口(245)	
21 金		音楽		子うま文庫(45) 放課後まなび教室
22 土				
23 日	勤労感謝の日			
24 月	振替休日			
25 火	醍醐中オープンスクール	バレーボール		放課後まなび教室
26 水	学習発表会係活動②	総合運動	フッ化物洗口(136あ)	
27 木	学習発表会			
28 金	職員研修日(木校時授業入替) 幼保小連携交流①学校たんけん	部活なし	※フッ化物洗口(245)変更	子うま文庫(6あ) 放課後まなび教室
29 土				
30 日				



【お知らせ】

◎冬季（11月・12月・1月）完全下校時刻について

11月から1月の期間は放課後下校時刻が16時までとなります。

（なお、部活動についてはこれまで通り16時30分終了です。）

◎下校時刻変更のお知らせ

11月12日（水）は2年生の校内研究授業のため、2年生以外は給食終了後、13時20分頃の下校となります。2年生は5校時授業終了後、14時20分頃下校となります。

11月28日（金）は教職員研修日のため木曜校時となります。

◎令和8年度新入学児童「就学時健康診断」

11月20日（木）受付：午後2時～2時10分

※在校生の当日の下校時刻：午後1時30分頃となります。（完全下校）

◎学習発表会

11月27日（木）8時50分～12時00分頃 体育館

◎6年生中学校制服採寸 12月1日（月）

15:20～16:00 ランチルーム・理科室（北校舎一階）

醍醐中学校の制服を担当している業者の方が来校され、採寸をします。保護者の方が来られない場合は、当日必ず児童に注文書を持たせてくださいますようお願いします。醍醐中学校以外の中学校に進学予定の児童につきましても採寸を行い、進学先が決定した時点で、業者宛にキャンセルのご連絡をいただくという流れになっています。ご案内および注文書は、後日配布します。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「**京都はぐくみ憲章**」を実践しましょう！



【令和7年度全国学力・学習状況調査から見た教科ごとの学びの様子】

全国学力・学習状況調査において、本校の児童は 国語・算数・理科のすべての教科で全国平均を上回る結果が見られました。

【国語】

話を聞く際には、意図に応じて内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができています。一方で、文章と図表を結び付けて必要な情報を見つける力に課題があります。読む目的を明確にし、情報を取捨選択・整理・再構成する力を伸ばすことが今後のポイントです。

【算数】

基本的な計算はしっかりできていますが、数量の意味を考えながら柔軟に表現する力に課題があります。例えば、分数を数直線上で単位分数のいくつ分として捉えることや、百分率を使う場面で倍を使って捉え直すことが難しい傾向にあります。計算結果を「意味づけ」しながら考える学習を大切にしていきます。

【理科】

実験結果やまとめを基に、他の条件での結果を予想し表現する力は身につけています。一方で、電気が通る回路のつくり方について理解し、表現することに課題があります。今後は、観察や実験を通して仕組みをより深く理解し、言葉や図で説明する力を育てていきます。



【児童質問紙から見た北醍醐小の児童の様子】

まず、自己肯定感や人間関係の良さが際立っています。「自分に良いところがある」と答えた児童は全国平均を上回り、先生から認められていると感じる割合も高い結果でした。また、将来の夢や目標を持つ児童が多く、休日に長時間学習する児童も全国平均より多いことが分かりました。友達関係に満足している児童も多く、学校生活全般に前向きな姿勢が見られます。

一方で、読書習慣の弱さや先生への相談のしづらさが課題です。「読書を全くしない」と答えた児童は約3割にのぼり、相談しやすさの面でも全国平均を下回っています。また、地域の大人と関わる機会が少ないことも明らかになりました。

教科への意識では、国語・算数・理科ともに「好き」「社会に役立つ」と感じる割合は全国平均と同程度かやや高め、特に理科を好きと答えた児童が多い傾向にあります。

今後は、家庭と連携した読書習慣づくりや、児童が安心して相談できる環境づくりを進めていきます。また、地域との交流機会を増やし、児童の学びと成長をさらに支えていきたいと考えています。